



様式第5号（第5条関係）

令和5年6月15日

益田市議会議長
河野 利文 様

議員 弘中 英樹 

益田市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、下記のとおり提出します。

令和5年度政務活動費収支報告書

1 収 入

政務活動費 60,000円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	68,740円	ホテルパック及び交通費
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合 計	68,740円	

3 残 額 0円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費支出報告（調査研究費）

視察先	1. 埼玉県戸田市役所教育委員会 2. 砂防会館 3. 日比谷シャンテ地下1階
調査日	令和5年 5月 18日(木) ~ 令和5年 5月 20日(土)
視察内容	1. 戸田市の教育改革について 2. 益田市の課題について要望活動 3. 日比谷しまね館「東京ふるさと定住・雇用情報コーナー」
経 費	<u>交通費・宿泊費（飛行機パック）</u> 68,740円
所 感	<p>1. 戸田市の教育改革について</p> <p><戸田市のデータ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸田市の人口 142,038人（令和5年5月1日現在） ・平均年齢 42.0歳 28年連続で県内一若い街 ・学校数 小学校12校、中学校6校、児童生徒数11,782人、教職員数642人（令和5年5月1日現在） ・総面積 18.19km² ・人口密度 7,769.3人/km² <p>戸田市は池袋から15分、新宿から20分で行ける。交通の便がいいことが影響していると考えられる。また教育熱心な人が多いとも言われている。</p> <p>戸田市の戸ヶ崎教育長の所信表明から教育改革が始まったと言われた。教育長は各学校の校長先生や教員の先生方と会話を重ねられた。</p> <p><戸田市の教育改革のコンセプト></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. A.Iでの代替は難しいなどの育成 2. 産官学と連携した知のリリースの活用 3. 「経験と勘と気合（3K）」から「客観的な根拠」への船出 4. 授業や生徒指導等を科学する

あくまで、教育改革を進めるのは学校の教育現場であり、教育委員会は目指すべき方向を示し、サポートするという考え方。

〈いじめの定義の周知徹底〉

令和6年度から戸田市いじめ防止基本方針

「自分より弱い者に対して一方的に、身体的、心理的な攻撃を継続的に加え、相手が深刻な苦痛を感じているもの、なお起きた場所は学校の内外を問わない」とする。なお、個々の行為がいじめに当たるか否かの判断を表面的、形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立って行うこと、また、いじめの定義まで定めている。

各学校のいじめ根絶に向けた取り組みもデジタル化で定期的にやっている。学校生活のアンケート、心のアンケート、いじめに関する聞き取り等により児童生徒の実態把握をしていた。

戸田市いじめ撲滅強調間で児童会、生徒会によるいじめ防止の取り組み、いじめ撲滅のための駅頭活動なども行われていた。令和4年10月1日から令和5年3月31日までの間にクラウドファンディングのサイトからの寄付と、一般の寄付金を合わせると総額で500万円の寄付をいただいた。こういった取り組みに驚かされ、戸田市の取り組みを聞いて頭が下がる思いでお話を聞かせていただきました。

益田市においても戸田市の様な教育改革の指針を作るべきだと思う。学校の先生方の理解をいただきながら子供たちに学ぶ力付けていけるような取り組みが必要であると感じた。

2. 砂防会館

教育関係と山陰道の早期全線開通に向けて要望を行った。

(内容別紙)

3. 日比谷しまね館

午前11時の開館を待って訪問。コロナ禍の状況で休館も多く、今は相談者も増えているとの説明がありました。

○文部科学省所管の「学校施設環境改善交付金」及び「公立学校施設費国庫負担金」における補助額について、算定配分基礎額を実工事費とし、補助率の引き上げ、さらに補助対象事業費の下限額の引き下げを図ること及び円滑な事業実施のための財政支援の充実

本市の耐震化に伴う大規模改築が必要な学校施設は2校あり、そのうち校舎と校舎をつなぐ渡り廊下が未耐震となる益田中学校については、令和4年度に渡り廊下を封鎖し令和5年度に解体することとしています。残る1校については、隣接校の再編計画に合わせ、学校のあり方を整理することとしています。

また、学校トイレの改修（洋便器化・乾式床化）については、国補助金を活用し、全ての小学校で、少なくとも1フロアが完了したところです。今後は、未施工部分及び中学校のトイレ改修について、方向性を整理していくこととしています。

これらも含め学校施設については、「学校施設の長寿命化計画」を踏まえ、児童生徒が安全・安心に学校生活を送れるように建物の機能や設備を良好な状態に維持し、出来るだけ長く活用できるよう長期的かつ具体的な整備方針をもって進めることとしている。

物価上昇下における資材等高騰の現状にあっても学校の施設整備を着実に実施するため、財政支援の拡充をいただきたいこと。

○教育不足の現状で、教職員の働き方を改善するためのスクールサポートスタッフの財政支援の充実

全国的に教員不足のなか、益田市においても例外でなく欠員が生じており、教員をサポートする会計年度任用職員を市が任用し学校現場を支援している。

一定の負担はいただいているものの、教員不足が解消されない中、学校現場を支えるためのサポートスタッフに係る経費の支援拡大いただきたいこと。

領 収 書



200

弘中 英樹 様

金額				千	百	十	円
				2	6	8	740

内 訳

5/8~20 航空券
宿泊代

◆ 社印および扱者印のないものは無効です

◆ 毎度ありがとうございます



上記金額正に領収致しました

令和 5 年 5 月 11 日
益田市駅前町 17番2号
No. 0002483
ANA石見地区会代理店
株式会社石見エアポート



